

ささやま

第126号

平成30年5月21日発行

6



CONTENTS

- P2-4 平成30年度 事業計画及び
第4次 地域福祉推進計画
- P5 ふれあい・いきいきサロン事業
第19回 社会福祉大会のご案内
- P6 地域包括支援センターの新体制と
役割について

- P7 ボランティアNAVI
心配ごと相談日
福祉指標
- P8 ファミサポ
善意銀行
あとがき

平成30年度より、11自治会でふれあい・いきいきサロンが新しく立ち上がり、レクリエーションや茶話会、健康体操などが各サロンで行われています。(写真：西吹自治会)

「誰もがつながり 支え合うまち ささやま」を目指して

平成 30 年度 篠山市社会福祉協議会事業計画及び

第 4 次 地域福祉推進計画を策定

第 42 回評議員会を 3 月 13 日に開催し、平成 30 年度事業計画、予算及び平成 30 年度から 35 年度を計画期間とする「第 4 次地域福祉推進計画」が、原案とおり可決されました。

第 4 次地域福祉推進計画の策定にあたっては、策定委員会を設置し、計画内容の検討を重ねるとともに、福祉団体へのアンケートを実施し、計画を定めました。今後は、この計画に基づき、皆さんとともに各事業を推進していきます。平成 30 年度の新たな取り組みと 4 つの推進目標について、報告します。

地域の福祉・生活課題の解決に向けて

人口減少や少子高齢化が進行するなか、介護の問題だけでなく、社会的孤立や制度の挟間の問題など、地域課題も大きく変化しています。人と人とのつながりが希薄化するなど、地域社会における支え合い機能は更に低下し、今後多様な福祉・生活課題が深刻化することが予想されています。

このようなか、当社会福祉協議会は、生活の場である地域全体で支え合う力を再構築し、地域住民が主体的に課題解決に取り組む、自分らしく生活し、活躍できる社会の構築を目指します。

すでに、市内 19 地区において、地区福祉会議を開催し、地域の福祉課題について協議を継続してきました。地域の課題解決に向けた新たな取り組みとして、下記の事業を実施します。

新たな取り組み ①

「福祉でまぎる」応援モデル事業の実施

地域住民が主体となり、住民自ら地域の福祉課題の解決に向けて取り組む活動団体を支援することを目的に「福祉でまぎる」応援モデル事業を実施します。



西紀北地区黄色い旗運動

新たな取り組み ②

「子ども食堂モデル事業」の実施

地域の人と食事や学習支援、遊びを通して楽しいひと時を過ごし、子どもたちと地域がつながる居場所をつくることを目的とし「子ども食堂モデル事業」を実施します。



岡野っこ広場（岡野子ども食堂）

新たな取り組み ③

生活支援「コーディネーター」の増員

生活支援コーディネーターを 1 名増員し 3 名体制とし、コーディネーターの役割である「福祉課題解決の場を設置」や「資源開発」「ネットワーク構築」などの事業を強化します。



生活支援コーディネーターの
中馬義治、小林健太郎、古杉有香（左から）

新たな取り組み ④

地域支援を行う社協職員を配置

地域で開催される福祉会議への出席や、地域の福祉課題解決に向けて、社協職員が支援を行います。



地区福祉会議

推進目標1

住民が地域福祉活動に主体的に参加するための基盤をつくります

地域内での困りごとを発見し、住民が主体的に解決していくための協議の場や、交流の場をつくるとともに、助け合い意識の向上に努め、地域における福祉活動が自発的・継続的に行われるよう、生活支援コーディネーター、*コミュニティソーシャルワーカーが支援を行います。

(関連事業)

- ① 地区福祉会議
- ② 福祉委員活動事業
- ③ 生活支援サービス体制整備事業
- ④ 福祉学習推進事業

※コミュニティソーシャルワーカーとは

支援を必要としている高齢者や障がい者などに対して、見守りや課題の発見、相談援助を行い、要介護者の課題を解決するため支援します。また、地域福祉の推進を図るために関係機関・団体などに働きかけます。



推進目標2

地域の見守り、支え合い活動を推進します

地域福祉活動が広がるよう地域支援を行い、住民主体の見守り活動と関係支援機関との連携を強化し、地域の特性を活かした活動が展開できるよう支援します。特に地域での出会いや交流の機会を創出し、地域ぐるみで支え合い活動を推進するとともに、地域福祉活動を支えるボランティアの養成や、その活動の支援に努めます。

(関連事業)

- ⑤ ボランティア活動の推進
- ⑥ 福祉活動団体育成事業
- ⑦ 友愛訪問事業
- ⑧ 見守り支援サポーター事業
- ⑨ 介護支援ボランティアポイント制度事業
- ⑩ 集落等福祉活動事業
(ふれあい・いきいきサロン事業)



推進目標3

暮らしを支える福祉サービスと 相談体制を強化します

保健、医療、福祉をはじめとした多様な専門職と、地域住民との連携による世帯全体を捉えた包括的な支援の確立を目指すとともに、日常生活自立支援事業の実施や生活困窮に関する相談体制を強化し、本人の自己決定や権利擁護を基本に、その人らしい生き方ができるための支援を目指します。

(関連事業)

- ⑪ 東部・西部地域包括支援センター
- ⑫ 訪問介護・居宅介護支援事業所
- ⑬ 障害者相談支援事業
- ⑭ 心配ごと相談事業
- ⑮ 生活福祉資金貸付事業
- ⑯ ファミリーサポートセンター事業
- ⑰ 給食・配食サービス事業
- ⑱ 外出支援サービス事業
- ⑲ 社会的ひきこもり就労支援事業
- ⑳ 要保護児童への支援事業
- (こども食堂)
- ㉑ 介護機器貸出事業



推進目標4

住民から信頼される 社協を目指します

地域福祉を推進する組織として求められる役割を発揮するため、安定的な組織運営を可能とする多様な財源確保と、組織構成の見直しを図り、経営・財政基盤の強化を図ります。

また、求められる専門性を発揮できる人材を育成し、地域の多様な団体と連携協働を図りながら、住民から信頼される社協をめざします。

(関連事業)

- ② 法人組織体制の充実、強化
- ③ 災害時に備えた体制づくり
- ④ 善意銀行運営事業
- ⑤ 赤い羽根共同募金事業
- ⑥ 歳末たすけあい運動事業





11 自治会でふれあい・いきいきサロンが新しく立ち上げ

ふれあい・いきいきサロン事業

平成 30 年度補助対象自治会

(新 規) 八上下、今谷、前沢田、風深
上宿、野々垣、西野々、藤坂
栗柄、杉、今田町辰巳

(2 年目) 大上、瀬利、東浜谷、北嶋
後川上の西、小倉、高坂
西吹、小枕

ふれあい・いきいきサロン事業は、サロン活動を実施する自治会からの申請により、運営にかかる経費の一部を2年間補助します。

申請自治会が年々増加するなか、平成30年度は、新たに11自治会が取り組まれることとなり、地域での見守りや支え合い活動に対する意識が高まっています。

主な活動は、高齢者を含む地域住民が気軽に集い、レクリエーションや茶話会を楽しむことで、閉じこもりを防ぎ、孤立感を解消することを目的としています。



健康チェックのようす
(西吹自治会)

また、篠山市が推進しているいきいき倶楽部(いきいきデカボー体操リニューアル版)とサロン活動を組み合わせて実施している自治会も増えており、心身機能の維持と向上にも役立っています。

サロンを実施している自治会からは、「スタッフ間での交流の機会が増え、地区に一体感ができつつある」という声も聞こえ、参加者だけでなく、スタッフにも好影響を及ぼしています。

社協では、明るく住みやすいまちづくりを推進していくためにサロン活動の支援を行っています。

「サロンを立ち上げてみたい」、「サロン活動をもっと詳しく知りたい」という方は、お気軽にご相談ください。

第 19 回 篠山市社会福祉大会のご案内

「こどもは地域の宝！ みんなで支え合おう子育て支援の輪！」をテーマに、こどもの貧困や、それを支える仕組みづくりについて考える機会とすることを目的に、社会福祉大会を開催します。

今年は、京都市山科区において、子育て支援やこどもの居場所づくり、文化的な活動の場づくりなどを行う NPO 法人で活動されている村井琢哉さんを講師に迎え、記念講演を開催します。講演後は、シンポジウムとして、実際に篠山市で実施されているこども食堂について、実践報告や意見交換などを行います。

また、障害者福祉事業所などによる屋台村や、ヨーヨーすくいなど、お子さんも楽しめるイベントも開催します。

講演時には、託児ボランティアによる託児や(要予約)、手話通訳者、要約筆記ボランティアにもご協力いただきますので、皆さんぜひご参加ください。

と き 7月8日(日)

ところ 篠山市立四季の森生涯学習センター

内 容	ホール	センター周辺
11:00～	—	お楽しみイベント
13:00～	開会、式典	うまいもんいっぱい
13:30～	記念講演	屋台村
15:00～	シンポジウム	
16:00	終了予定	

講 演 NPO 法人 山科醍醐こどものひろば

理事長 **むらい たくや 村井 琢哉 氏**

「こどもの貧困とこども食堂」



地域包括支援センターの新体制と役割について

地域包括支援センターってどんなところ？

新年度を迎え、新しい職員
の配置や異動があり、気持ち
も新たに、1年間取り組んで
いきます。

地域包括支援センターは、
高齢者と家族の生活を、いろ
いろな面から支える公共機関
です。社会福祉士、主任介護
支援専門員、保健師などの専
門職が一つのチームとして、
互いに専門知識や技能を活か
し、認知症や医療・介護など
高齢者の多様なニーズや、相
談に応じ、総合的な支援を
行っています。



東部地域包括支援センター職員

主な地域包括支援センター
の業務は次のとおりです。



西部地域包括支援センター職員

て暮らせるように情報提供や
相談に応じます。

③ 自立した生活の支援

健康に不安のある高齢者が
今まで通りの生活が続けら
れるように、心身の状態に合
わせた介護予防のお手伝いを
します。また、要支援1・2
と認定された人への介護予防
サービスの相談に応じたり、
計画を作成します。

① 高齢者についての相談窓口

介護に関する悩みや、福
祉・医療に関する相談などに
対応します。また、制度の紹
介など適切なサービスにつ
なげます。

② みなさんの権利を守ります

成年後見制度の活用につい
ての相談や、高齢者虐待の防
止、早期発見や、悪徳商法の
被害防止など、毎日を安心し

④ さまざまな機関との ネットワークづくり

高齢者が住みなれた地域で
安心して生活ができるよう、
地域のさまざまな機関と情報
共有を行いながら、ネット
ワークづくりを行います。

⑤ 認知症になっても 安心して暮らせる街づくり

認知症になっても、安心し
て暮らせる街づくりを目指し
て、関係機関との連携、支援

及びネットワークづくりを行
っています。

⑥ 医療と介護の連携の推進

高齢者の安心を支えるため
に、医療は欠かすことはでき
ません。退院した後も、住み
慣れた地域で暮らし続けるた
めに、病院などの医療と、介
護との連携体制づくりを推進
しています。

⑦ 地域ケア会議の開催

地域住民・専門職等が、地
域住民の課題をとともに考え、
地域のネットワークの構築・
地域課題の発見につながる働
きかけを行います。

地域包括支援センター 3職種の役割

社会福祉士は権利擁護関係
の業務を担っています。高齢
者が尊厳のある生活を送れる
ことができるよう、虐待の早
期発見、防止、成年後見制度
の活用をすすめています。

主任介護支援専門員は、介

護支援専門員の個別支援・相
談支援に関わります。介護支
援専門員の資質の向上や、気
持ちの面でもサポートしま
す。また、介護支援専門員同
士で悩みを語り合う場とし
て、「けあまネット」「若葉ま
ねっと」を開催しています。

保健師は、健康や介護予防
に関わる相談や、訪問、電話
にて生活の様子や健康状態の
聞き取りなども行います。ま
た、サロンや老人クラブに出
向き、健康や介護予防の普及
啓発に取り組みます。

社会福祉士、主任介護支援
専門員、保健師の3職種は
個々で動くのではなく、常に
連携をとり、センター内だけ
でなく、市や関係機関、民生
委員・児童委員、自治会長、
近隣者など地域とつながり
ながら、より良い支援ができ
るよう努めています。

ご自身のことや、近隣の高
齢者のことなどお気軽に相談
ください。



傾聴ボランティア養成講座

孤立しがちな高齢者や障がい者の悩み不安に耳を傾け、心に寄り添う「傾聴ボランティア」養成講座を開催します。相手の気持ちを受け止め、理解するコミュニケーション技術を学び、地域や施設でボランティア活動や、日々の生活に生かしてみませんか・・・

傾聴ボランティアに関心のある方を募集します。

と き 講 義：7月2日(月)、9日(月)、25日(水)
(全4回) 午前9時30分～11時30分
施設体験：7月10日(火)～24日(火)
この間の1日2時間程度

と ころ 講 義：篠山市立丹南健康福祉センター
施設体験：特別養護老人ホーム和寿園

講 師 神戸いのちの電話 研修副委員長
神戸学院大学教授 阪田 憲二郎 氏

募集人数 25名(申込順)

受講料 無料(ボランティア保険500円自己負担)

申込締切 6月25日(月)



子育て支援ボランティア養成講座 (ファミリーサポートセンター合同講習会)

共働きやひとり親家庭が増え、子どもの孤食や居場所がない子ども達が増えています。食事や学習支援、遊びを通して、地域の方と触れ合う子どもの居場所づくりを応援するボランティア養成講座を開催します。

子育て支援に関心のある方、子どもとふれあうボランティアがしたい方、ぜひご参加ください。

と き 講義：7月13日(金)、20日(金)
(全2回) 午後1時30分～3時30分
体験：講座修了後、希望者のみ夏休み期間
中のこども食堂の体験

と ころ 篠山市立丹南健康福祉センター
内 容 1回目：「心に響く叱り方」
NPO 法人マザーズサポーター協会
認定講師 山本 伸子 さん
2回目：「子ども食堂」実践の取り組み

募集人数 30名(申込順)

受講料 無料

申込締切 7月6日(金)



〈お申込み・問い合わせ先〉

篠山市社会福祉協議会 地域福祉課 担当：新藤 亜依 ☎ 590-1112



心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。
お気軽にご相談ください。

と き	と ころ
6月 1日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
7日(木)	13:30～16:00 西 紀 支 所
8日(金)	9:00～11:30 篠 山 市 民 セ ン タ ー
15日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
22日(金)	9:00～11:30 篠 山 市 民 セ ン タ ー
29日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
7月 6日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
13日(金)	9:00～11:30 篠 山 市 民 セ ン タ ー
20日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
27日(金)	9:00～11:30 篠 山 市 民 セ ン タ ー

篠山市の福祉指標

(平成30年4月末現在)

地区	人口	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠 山	12,151人	4,094人	33.7%	↑	1,321人	10.9%	➡
城 東	3,173人	1,333人	42.0%	↑	269人	8.5%	↑
多 紀	3,103人	1,429人	46.1%	↑	271人	8.7%	➡
西 紀	4,049人	1,372人	33.9%	↑	482人	11.9%	➡
丹 南	15,962人	4,527人	28.4%	↑	2,178人	13.6%	↓
今 田	3,467人	1,201人	34.6%	↑	335人	9.7%	➡
計	41,905人	13,956人	33.3%	↑	4,856人	11.6%	➡

善意銀行だより

3、4月分

(敬称略)

金銭預託

輝栄	善意の預託… 1,300円
篠山市老人クラブ連合会 丹南支部	善意の預託… 2,292円
松本美千代 (3、4月) (井ノ上)	善意の預託… 6,000円
フルヤ工業株式会社 親睦会	善意の預託… 6,170円
上田和夫 (犬飼)	善意の預託…10,000円
JA女性会	善意の預託…16,091円
井関道夫 (曽地奥)	善意の預託…20,000円
篠山ライオンズクラブ	善意の預託…50,000円

物品預託

芦田富基子 (3、4月) (今田町芦原新田)	鉢植えの花15鉢…今田地区ひとり暮らし高齢者
飯田成代 (3、4月) (垣屋)	折り紙細工…給食サービス
西澤昭美 (3、4月) (栗柄)	折り紙細工…給食サービス
小山玲子 (3、4月) (大沢新)	折り紙細工…給食サービス
田中光子 (3、4月) (川北新田)	折り紙細工…給食サービス



あとがき

「つめとめ」と書いて梅雨。
この語源は諸説あるものの、6
〜7月の雨の時期に、梅の実が
熟することから「梅雨」との語
源が有力・・・▼桃栗3年。柿
8年。梅はすすい(酸い酸い)
13年。庭に梅の木あれば、眺
め・香り・食にと3拍子。その
実は梅ジュース、梅酒、梅ジャ
ム、梅干しと色々味わえます▼
縁がわからずに雨に打たれ伝つ
もまた風流なり・・・

篠山市ファミリーサポートセンター

第2回 交流会

親子ヨガでリラックス vol.1

今年も親子ヨガ教室を開催します。
ヨガで体をほぐしながら、楽しくお話し
するなかで、仲間作りや子育て相談をし
てみませんか。心も体もリラックスできますよ。
みんなで一緒に、いい汗をかきましょう!



と き: 6月28日 (木) 午前10時～11時
と ころ: 四季の森生涯学習センター東館 大会議室
講 師: 林 真咲 さん
親子ヨガ～インファントパーク～ 主宰
定 員: 15組 (親子向けの内容です)
持 ち 物: バスタオル1枚、汗拭きタオル、飲み物
申込締切: 6月21日 (木)
※動きやすい服装でお越しください

第2回 フォローアップ講習会

講演 ～心に響く叱り方～

子どもを「叱る」というのは、いつの時代も直面する課
題です。「子どもをうまく叱れない」、こんな悩みを抱え
たことはありませんか。

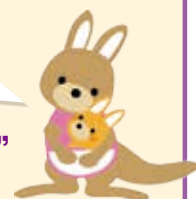
どんな叱り方だったら子どもの心に届くのか・・・「心
に響く叱り方」を、実践を交えてお話しいたします。

※子育て支援ボランティア養成講座との合同開催です

と き: 7月13日 (金) 午後1時30分～3時30分
と ころ: 丹南健康福祉センター 研修室 (2階)
講 師: 山本 伸子 さん
NPO法人マザーズサポーター協会認定講師
定 員: 30名
申込締切: 7月6日 (金)



城東地区でも開催します!



子ども一時預かり “かंगるー”

- 6月14日 (木)、7月12日 (木)
四季の森生涯学習センター東館 和室 (2階)
- 6月26日 (火)
城東公民館 和室 (1階)
いずれも午前10時～12時

定 員: 6名 (生後6か月～就学前のお子さん)
利 用 料: 子ども1人につき 1回500円
申込締切: 各実施日の1週間前までにお申し込みください
・利用には申し込みが必要です
・会員以外の方も利用できます
・定員になり次第、締め切らせていただきます



《申込み・問い合わせ先》

篠山市ファミリーサポートセンター
担当 上山 真子 ☎590-1388